

人と自然が輝くまち

広  
報

# たてしな

2016.2  
[平成28年]

No.504

風雪に耐え凜と立つ

## Index

- 平成27年度全国学力・学習状況調査総括 … P2～3
- 町県民税及び所得税の申告相談日程…………… P4
- たてしな保育園幼年消防隊結成！…………… P7
- そば打ち講習会受講者募集…………… P9
- 公民館生涯学習講座「立科すずらん学級」 …… P13
- こども未来館情報…………… P14



立科町マスコットキャラクター  
「しいなちゃん」

笠取峠のマツ並木

## 中学3年

意識と学力の関係では、「家で学校の宿題をする」「いじめはどんな場合もよくないと思う」「公式を習うとき根拠を理解しようとする」生徒は学習到達度が高い傾向があります。

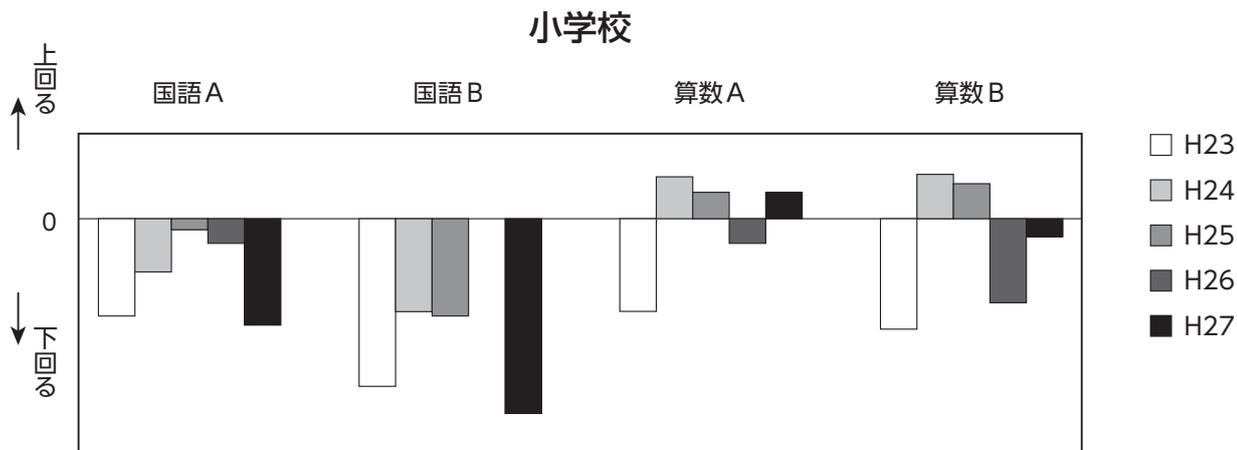
学力は順調に育ってきていますが、「自尊感情」や「規範意識」の低いのが課題で、生徒参加型・やりとりをする授業へ改善するなどして、自信を持たせていく必要があります。

### 3. 今後の対応

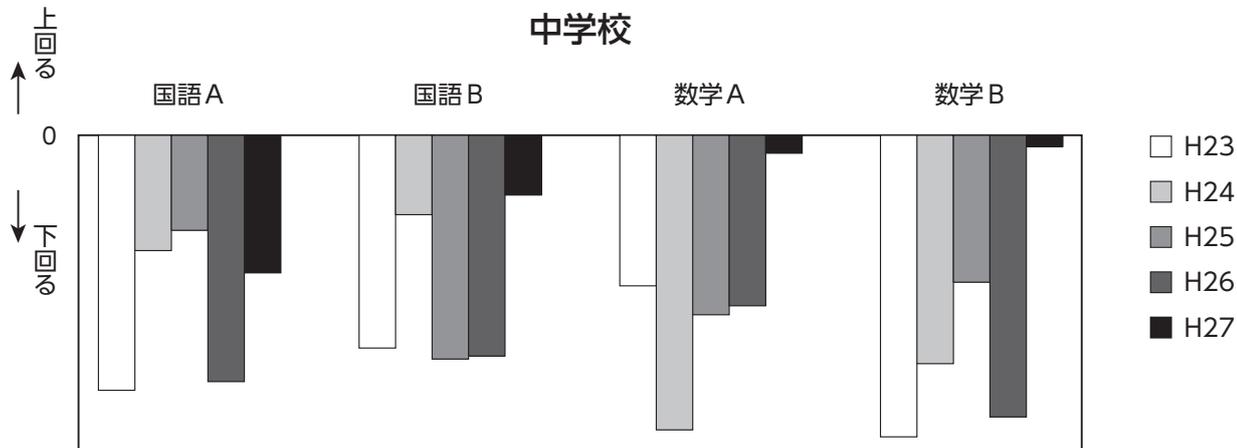
3年目に入った小中高連携事業の算数数学TT授業、および少人数数学級指導によって、算数数学は小・中学校ともに全国平均点に近づく、又は越えつつあり（下図）、成果が出てきています。この事業の一環として行っている、NRT（標準学力検査）を使った授業改善も更に推進していきます。また、毎回俎上に上がる家庭学習についても、児童生徒が自ら「今日、自分は何をすればよいのか」を認識し、それに沿って家庭学習をする姿勢に変えるよう指導をしていきたいと思えます。

中学では、これまでの教員が一方的に説明する授業から脱皮し、生徒たちが自ら課題を解決していく双方向・生徒参加型の授業に変えていくことを目指します。

小学校の過去5年間の国語・算数の全国平均との比較



中学校の過去5年間の国語・数学の全国平均との比較



# 平成27年度 全国学力・学習

昨年4月に実施された全国学力テストについて、昨年末に文部科学省から、全国結果を基にした報告書と、生活実態調査や学校での取り組み状況とのクロス集計が公表されました。立科町では、11月に学年・学校・行政の取り組み状況について分析した総括表をもとに、教育委員会で検討が行われました。これらから見えてくる成果や課題について報告します。

## 1. 全国学力テストにおける町内児童生徒の結果について

今年度は理科も調査対象になっています。

### 小学6年

国語A（主として知識）	国及び県の平均を下回っています。
国語B（主として活用）	国及び県の平均を下回っています。
算数A（主として知識）	国及び県の平均をやや上回っています。
算数B（主として活用）	国及び県の平均をやや下回っています。
理科	国及び県の平均を下回っています。

**学校での分析** 国語については言葉力不足が推測される。全教科通して認められるのは、言葉で表されている事象を具体的にイメージする力が弱いこと。算数は5・6年でTT(ティームティーチング)授業を実施し、児童がみな集中した取り組みの中で、深く聞き取り、考えを言葉に表し、正しく伝える活動を重視している。

### 中学3年

国語A（主として知識）	国及び県の平均を下回っています。
国語B（主として活用）	国及び県の平均をやや下回っています。
数学A（主として知識）	国の平均をやや下回り、県の平均とほぼ同じです。
数学B（主として活用）	国の平均をやや下回り、県の平均とほぼ同じです。
理科	国及び県の平均を上回っています。

**学校での分析** 国語は、あと1問正答すれば全国平均になる。これまで様々な場面で書く練習を積み重ねてきたが、「書く」力は全国平均を超えてきた。数学は小中高連携事業や少人数学級で授業を行っているが成果が出てきた。

## 2. 生活実態について全国や県との比較結果

### 小学6年

昨年度の6年生では非常に目立った携帯電話やスマートフォンの使用時間は県平均程度までに減少しましたが、テレビを毎日3時間見ている児童が4割以上もいます。

意識と学力の関係では、「毎日同じ時間に起きる」「友達の意見を最後まで聞く」「いじめはどんな場合もよくないと思う」児童は学習到達度が高い傾向があります。毎日の生活及び学習と将来の夢を結びつけている児童が少なく、学習への動機づけが弱い部分を改善していく必要があります。

# 平成28年度町県民税及び 平成27年分所得税の申告相談の日程について

税務係

役場で申告相談をされる方は、下表の日程でご来庁いただき、対象日に都合がつかないときは、なるべく早期にお越しください。また、本年も3月6日に日曜日の相談日を設けました。例年、日曜日の相談日及び申告期間の後半になりますと大変混雑し、待ち時間が長くなりますのでご承知おきください。

月 日	対象地区	月 日	対象地区
2月16日(火)	日向、大城	3月 2日(水)	牛鹿、柳沢、五輪久保、虎御前
17日(水)	和子、赤沢、中原	3日(木)	大深山、立石、石川
18日(木)	野方	4日(金)	蟹窪、日中
19日(金)	古町、姥ヶ懐、中尾美上下	6日(日)	平日の来庁が困難な方(全地区)
22日(月)	町	7日(月)	茂田井(田町、東町)
23日(火)	塩沢	8日(火)	茂田井(西町)
24日(水)	西塩沢	9日(水)	茂田井(仲町)
25日(木)	細谷	10日(木)	上房、山部、滝神
26日(金)	桐原	11日(金)	真蒲、平林
29日(月)	藤沢、蟹原	14日(月)	蓼科
3月 1日(火)	外倉	15日(火)	申告書の受領のみ

会 場 ■ 役場 3階 大会議室

相談時間 ■ 午前9時から、午後1時30分から

受付時間 ■ 当日午前7時から午後4時まで ※時間厳守

(土曜日・相談日以外の日曜日は閉庁日です)

当日の受付用紙に、目安とする相談開始時間が書いてありますので、空いている時間の欄に名前を記入し、時間までにお越しください。(希望する時間に空きがない場合もありますが、ご了承ください。)

※ 電話での受付はできません。

受付場所 ■ 午前8時20分までは役場正面玄関で行い、それ以降は大会議室で行います。

体の不自由な方は住民福祉係にお声かけください。

※ 所得税以外の国税(消費税・贈与税・相続税等)の申告については、佐久税務署へご相談ください。

申告相談の詳しい内容については、配付しました「平成28年度町県民税及び平成27年分所得税の申告について」をご覧ください。



## 税務署・役場からのお知らせ

平成25年から平成49年までの各年分の申告については、所得税と併せて復興特別所得税の申告及び納付をすることになっています。

復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額(原則として、その年分の所得税額)に2.1%の税率を掛けて計算した金額です。確定申告書への復興特別所得税額の記載漏れにご注意ください。

また、町県民税は平成26年度から平成35年度までの10年間、均等割が4,500円から5,500円に引き上げられています。

# 所得税・消費税・贈与税の申告は、e-Tax (国税電子申告・納税システム)をご利用ください。

## 国税庁ホームページからe-Tax

所得税・消費税・贈与税の申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」を利用して、e-Tax（国税電子申告・納税システム）へ送信できます。

所得税の確定申告期間中は、24時間いつでもe-Taxが利用可能です。（ただし、メンテナンス時間を除きます。）

## e-Taxをご利用いただくメリット

### 自宅からネットで申告

税務署に行かなくとも、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で申告書を作成し、自宅からネットで提出（送信）できます。

### 添付書類の提出省略

確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容（病院などの名称・支払金額等）を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます。（法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。）

### 還付がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は、3週間程度で処理しています。（自宅や税理士事務所からe-Taxで1月・2月に申告した場合は、2～3週間程度で処理しています。）

### 24時間いつでも利用可能

所得税の確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能です。（ただし、メンテナンス時間を除きます。）

e-Taxを  
ご利用  
いただく前に

## 電子証明書の取得

申告等データを送信する際には、電子署名を行っていただく必要がありますので、事前に電子証明書を取得してください。

※e-Taxで利用する「公的個人認証サービスに基づく電子証明書」は平成28年1月より交付が開始している個人番号カードに格納しています。

※個人番号カードの交付開始以前に発行の住民基本台帳カードに格納された電子証明書は、その有効期間内であれば継続して使用できます。

（注）平成28年1月以降、新たに「個人番号カード」の交付を受けた場合は、個人番号カードをご利用ください。

※税理士が税務書類（データ）を作成し、納税者に代わって送信する場合、納税者本人の電子証明書を取得する必要がありません。

※e-Taxで利用可能な電子証明書については、e-Taxホームページでご確認ください。

## ICカードリーダーライタの用意

利用する電子証明書がICカードに格納されている場合には、別途ICカードリーダーライタが必要です。（家電販売店等でお買い求めください。）

詳しい情報は

e-Taxホームページでは、利用開始の手続、利用可能時間、パソコンの推奨環境、e-Taxソフトの操作方法、よくある質問（Q&A）など、e-Taxに関する最新の情報についてお知らせしています。

● e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへ [www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp)

● e-Taxの操作に関するお問合せはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ [www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp) 電話番号 0570-01-5901

● 税に関する情報は国税庁ホームページへ [www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)

# 平成27年第4回 立科町議会定例会

平成27年第4回立科町議会定例会  
が、12月4日より15日までの会期で  
開催され、町長より提出された議案  
が、本会議及び常任委員会で慎重審  
議されました。

本定例会では、条例案件12件、平  
成27年度各会計の補正予算3件、公  
の施設に係る指定管理者の指定など  
の審議が行われ、提出された全案件  
が原案どおり可決されました。一  
般質問は、9名の議員から町政運営や  
提案についての質問がありました。



## 主なもの

○立科町移住体験住宅設置及び管理  
に関する条例制定

町への移住・定住促進を図るた  
めの移住体験住宅の設置と管理を  
定める条例です。

○立科町行政手続における特定の個  
人を識別するための番号の利用等  
に関する法律に基づく個人番号の  
利用に関する条例制定

番号法（マイナンバー法）によ  
る個人番号を利用する事務等を定  
める条例です。

○立科町下水道条例の一部を改正す  
る条例制定 外関連2件

白樺湖下水道の諏訪湖流域下水  
道接続に伴う改正です。

○公の施設に係る指定管理者の指定  
立科町都市農村交流施設「農産  
物加工・直売・食材供給施設」の  
指定管理者を「農事組合法人 蓼  
科農ん喜村」に指定するものです。

## 補正予算の状況

一般会計補正予算（第4号）では、4,057万2千円が増額となり、総額52億1,442万9千円とする補正予算が可決されました。主な内容は次のとおりです。

### 歳入

● 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金	41万8千円
● 多子世帯保育料減免事業費補助金	116万4千円
● 県議会議員選挙委託金	△154万8千円
● 財産収入（別荘地新規貸付に係る特別賃貸料等）	592万円
● 財産収入（町有林間伐材等売払収入）	2,836万5千円
● ふるさと寄附金	480万円
● 芦田財産区繰入金	△218万2千円
● 交流促進センター体験学習料	128万3千円

### 歳出

● ふるさと寄附金お礼品代	235万円
● 電算管理経費（庁内グループウェアセキュリティ対策等）	1,044万5千円
● ふるさと基金積立金（ふるさと寄附金）	480万円
● 県議会議員選挙執行経費	△143万円
● 芦田財産区議会議員選挙執行経費	△218万2千円
● 信州ビーナスライン連携協議会負担金	41万8千円
● 道路維持管理経費（小規模修繕料等）	463万円
● 小学校管理経費（男子トイレ改修）	144万円
● 道路災害復旧経費（町道桐原前屋敷線）	150万円
● 借入金元利償還経費（超過借入分繰上償還）	1,482万3千円

※予算書等は役場町民課受付横の行政資料コーナーでご覧になれます。

# 消防出初式

1月11日(月)、権現山運動公園屋内運動場において、立科町消防出初式が厳かに挙行されました。

式では、無火災章や長年消防業務に従事した団員、功労者、退団者への表彰が行われ、その後消防団員・幼年消防隊・川西消防署員総勢266名と消防車両による分列行進が行われました。

立科町消防団は、本年も住民の生命・身体・財産を守ることを使命として活動します。



## たてしな保育園幼年消防隊結成！

11月27日(金)、たてしな保育園の年長園児が隊員となる幼年消防隊が結成されました。

これは、正しい火の取扱い方などを学び、消防や防災の各行事に参加することで幼年期から防災意識を高めることを目的に発足したものです。

式では、大島団長から纏を交付されるとともに隊員全員で「絶対に火遊びはしません」等の「防火の誓い」が元気に斉唱されました。



### 新しい風(町長コラム) ④

米村匡人

友好都市愛川町で開催された「愛川町一周駅伝競走大会」に立科町から駅伝チームが参加し、応援に行ってみようとした。

襷をつないだ選手7人のチーム力と関係者の支えにより、「優勝」に結びついたことに大変感動いたしました。

また、立科町消防出初式では、整然と規律、統率のとれた各分団皆様の勇姿に地域の伝統が着実に受け継がれている事に感動を覚えました。日頃より団員皆様には、住民の安全・安心・財産を守るために、日夜努めて頂き感謝いたします。

そして、今年、たてしな保育園幼年消防隊も消防団員と共に行進をし、微笑ましいながらも、将来、消防団で活躍する姿を思い浮かべ、頼もしく感じました。町民の皆様が幸せを感じる事が出来る町づくりに、全員がチーム一丸となって取り組んで行く事の重要性を改めて感じる事が出来ました。

昨年、ラグビーワールドカップでの日本代表チームが、数々の苦境に立ち向かい、なした好成績は、One for All, All for One(一人は皆のために、皆は一人のために)のラグビー精神によるものだと思います。

私たちが、大きな課題に立ち向かい成果を上げて行く「チーム立科」でありたいと思います。

平成28年度

# 町臨時職員登録者募集

庶務係

町では、臨時職員の登録者の募集をします。

平成28年4月以降臨時職員等に欠員が生じた場合は、原則として登録者の中から採用します。

- 募集期間 平成28年2月4日(木)～2月29日(月)
- 職種 一般事務、保育士、保健師、看護師、調理員、温泉館業務、一般廃棄物収集業務、索道業務
- 採用期間 6ヶ月（6ヶ月経過後、再雇用する場合があります）
- 勤務時間 1日 7時間45分またはパート勤務  
※勤務場所により時間帯等は異なります
- 勤務場所 役場及び関連施設、権現の湯 等
- 応募資格 ・住所要件  
採用時町内に居住している方  
・年齢要件  
平成28年4月1日現在で59歳までの方  
※保健師、看護師、保育士、調理員については、免許・資格を有している方
- 登録有効期間 平成29年3月31日まで
- 申込方法 総務課庶務係へ登録申込書によりお申込みください。  
申込書は総務課庶務係窓口で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。
- 選考方法 登録された方の中から書類選考、面接により決定します。
- お申込み・お問合せ先 総務課庶務係（有線 2311 電話 56-2311）



庶務係

まさか！のときの安心と安全のために  
「東北信交通災害共済」  
に加入しましょう

# 交通安全

共済期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日  
共済会費 1人400円 中学生までは200円（年額）  
共済見舞金 死亡見舞金 最高160万円

自動車や自転車等の運行中における交通事故（接触、衝突、転落等）によりケガをした場合に対象となり、共済見舞金（基礎見舞金及び入院または通院日数に応じた見舞金）が支払われます。

※入院、通院、基礎見舞金は2日目から対象となります。

2月～3月に各地区の交通安全推進指導員さんを通じ、平成28年度分の加入を推進しますので、詳しくはその際に資料をご覧ください。

万一の交通事故に備え、ご家族全員の加入をお勧めします。



# 「そば打ち講習会」受講者募集

農林係

そばの普及促進と消費拡大を目的として、町民の方を対象としたそば打ち講習会を実施します。  
立科町産のそば粉を使用し、全2回の日程で行います。

## 講習日時

第1回 3月2日(水) 午後6時30分 から 8時30分

第2回 3月9日(水) 午後6時30分 から 8時30分



**場 所** 立科町交流促進センター「耕福館」

**受講料金** 2,000円 (全2回分)

**募集人数** 10名 (先着順。定員に達し次第締切りとし、過去に受講経験のない者を優先いたします)

**募集期間** 2月8日(月)から2月15日(月)まで  
(受付時間 上記期間平日のみ 午前9時から午後5時)

**応募方法** 役場農林課窓口や町ホームページで配布する応募要領をご覧ください、添付された申込書を応募者が農林課窓口へ提出してください。(代理人による提出や、電話予約等は行えません)

**受講資格**

- ・立科町に住所を有する者
- ・全2回の講習全てに出席できる者
- ・そばの普及促進に協力できる者 (立科町交流促進センターのそば打ち体験学習補助等)

お問合せ窓口 立科町役場 農林課農林係 0267-56-2311

## ご注意ください

# 山林内で有害鳥獣捕獲を実施します (3月末まで)

農林係



毎年、11月15日から2月15日までは狩猟期間として、狩猟鳥獣の捕獲を実施しています。  
町では、狩猟期間外(2月16日から3月31日)に有害鳥獣(ニホンジカ、イノシシ等)の捕獲を「銃器」及び「わな」により実施します。  
この期間内は危険ですので、山林内への立ち入りは控えてください。万が一、山林へ入られる場合は目立つ服装で入山をお願いします。

## 広報たてしな1月号記事に関するお詫びと訂正

広報たてしな1月号7ページに掲載の「税務署からのお知らせ」で、掲載した箇所に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。  
正しくは次のとおりです。

お問合せ先 佐久税務署

**誤** 電話 0267-56-3460 (代表)



**正** 電話 0267-67-3460 (代表)

## 平成28年産

農林係

# 「米」の生産数量 目標について

平成28年産米の生産目標数量については、全国的な米の需要量の減少による在庫量の増加などにより、立科町の生産目標数量は、前年に比べ99.11% 2,351t (換算面積: 350ha) となりました。

農家の皆様には3月下旬までに生産数量の目標をお知らせする予定ですので、ご理解、ご協力をお願いします。

保健「ユース」

平成27年度より始めました  
「ロコモ予防教室」ご報告です!!

昨年度まで行ってまいりました骨密度検診に代わり、より多くの皆様に骨粗鬆症予防・転倒予防を含めたロコモティブシンドローム（運動器症候群）に関する正しい知識の普及を図ることを目的に、今年度より各地区巡回型の「ロコモ予防教室」を開催しました。2年をかけて立科町全地区を巡回する計画で進んでいます。

ロコモティブシンドロームとは、骨・関節・軟骨・椎間板・筋肉といった運動器のいずれか、あるいは複数に障害が起これり「立つ」「歩く」といった機能が低下している状態をいいます。

今年度は西部・茂田井地区を巡回しました!

5月26日～7月10日 17日間 17会場で開催しました。

教室参加者は182名、うち測定参加者は175名（男性27名 女性148名）でした。

参加者の年齢は28歳から94歳の方まで幅広く参加いただきました。

教室内容は測定と講話です

測定では①骨密度 ②体組成計 ③2ステップ その他にロコモチェックという簡単なチェックを行いました。

①骨密度では右足のかかと部分の骨の密度を測定しました。

参加者の方からは「こんなに簡単に測れるんだね」という声をいただきました。

測定結果では、男性の方でも骨密度が低めの判定が出ることもあり、女性だけではなく男性の骨密度測定もロコモティブシンドローム（運動器症候群）を予防してゆくには大切な事だと感じました。

②体組成計では身長・年齢を入力し計測機に裸足で乗り測定しました。

「体重は気にして測るが、身長を測ったのはいつだったかなあ…」という方にも良いように、会場に身長計も準備し多くの方に測っていただきました。

「若いころより○○cmも減っている?!」と驚かれています。

測定結果では体重だけでなく、下肢の筋肉量「脚点」や体格指数「BMI」と

その他の測定値も参考にさせていただきました。

③2ステップでは、大腿で2歩進んだ長さを測定しました。

日頃大腿で歩くことが少ないので、練習をして測定しました。大腿を心がけると大腿でも歩けるように足のバランスを取ろうと、筋肉が働き身体全体を支えようとなります。この力が少なくなると、転びやすくなってゆくのですね。

参加者の方には今の力を出し切っていただきました。

ロコモチェックでは、7つの項目にいくつチェックが入るかを確認しました。

講話では、測定結果を活用して「今の状態」から「これからどうしてゆくか」について、食事や運動習慣の提案をしました。参加者の皆さんからも、「こんなことをやっているよ」「これはどうなんだ？」という質問がでました。

今後の「ロコモ予防教室」は…

平成28年5月ごろから南部・東部地区を巡回する予定です。教室開催について、チラシを配布、広報にも掲載しますので、是非男性も女性もご参加ください。

お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

- Q. 墓地・墓所・お墓、これらの違いはなんですか？
  - A. 墓地・・・お墓を建てるために定められた区域を指します
  - 墓所・・・お墓を建てるために区画されたスペースを指します
  - お墓・・・遺骨・遺体を収めるための建造物を指します。
- また、広い土地につくられる共同墓地を「霊園」といいます。

至和田 長門バイパス 至丸子 至立科

櫻井石材 齋藤木工業様 消防署 やすらぎの湯 道の駅 森林組合様

墓石・記念碑・石工事一式  
**櫻井石材有限会社**  
長和町古町4459（長門バイパス沿い）  
☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載しています。《お問合せ先：総務課財政係》



信州A.C.E.プロジェクトより

「Check 健診を受ける」

について考えよう

Check 健診を受ける

毎日の血圧チェック

皆さんは普段の血圧をご存知でしょうか。最近では、30歳代、40歳代の比較的若い世代でも、約半数の人が高血圧の状態とか!? 血圧の高い状態が長く続くことで動脈硬化を促進し、脳卒中や心疾患、あるいは腎臓病などの重大な病気につながります。「医者で測るとどうしても血圧が上がってしまつて」という方は特に、自宅で毎日同じ条件で決まつた時間に血圧測定し、記録したものを受診する際に持参するようにしましょう。

毎年の歯科チェック

では、お口の健康についてはどうでしょうか。「毎日歯磨きしているから大丈夫」ではなく、歯肉炎も放っておくと歯周病となり、全身の病気と深く関係することが分かってきました。いつまでもおいしく食べるためにも、健康な歯が欠かせません。歯の調子が悪くなつてから歯科医院を受診するのではなく、定期的にお口の点検してもらいましょう。

家族そろって必ず健診

「自分は健康」と思つていても、自分のため、家族のため、家族全員が毎年特定健診（健康診断）やがん検診、歯科健診を受診して、身体の変化を知り、生活習慣を見直す機会にしましょう。家族皆で生活習慣病等を予防し、安心で健康な暮らしを送りましょう。

立科町で実施している健診やがん検診は、いずれも申込みが必要です。3月上旬に保健委員さんを通じて配布されます「検診申込書（受診状況調査）」をご確認いただき、申込みをお願いします。



こちら 地域包括支援センターです!

住民福祉係

地域で高齢者を見守りましょう

すべての人が、住みなれた地域で安心して生涯を過ごすためには、地域で暮らす一人ひとりが、助け合える地域づくりに取り組んでいくことが大切です。高齢者や高齢者を介護している人たちが孤立しないように、地域のみなさんであたたかく見守り、支え合ってください。

できることから行動を!

日常的な声かけ

日常的にあいさつを交わしましょう。また、元気がないようなときには、率先して声をかけましょう。

見守り

夜になつても部屋の明かりがつかない、最近姿を見ないなど、普段と変わった様子がないか見守りましょう。

相談をすすめる

介護に負担を感じている人がいたら、地域包括支援センターなどへの相談をすすめてみましょう。

健康サポーター養成講座を受講する

制度や認知症、介護などについて知識を深めましょう。



# 空き家バンクに登録して、 資産(住宅)の有効活用をしませんか！

企画振興係

町では田舎暮らしをしたい方の応援をするために、資産を有効活用できる「空き家バンク」を募集しています。「立科町に住みたい、住んでみたい」という方のために「売りたい・貸したい」希望の住宅がありましたら、企画振興係までご連絡をお願いします。



提供していただく住宅情報 住宅所有者の住所、氏名、電話番号、空き家の所在地等

お問合せ先 総合政策課 企画振興係 電話56-2311 有線2311



蓼科区では、(財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業(宝くじの社会貢献広報事業)を活用し、除雪機の整備を行いました。宝くじの収益金を活用した一般コミュニティ助成事業は、地域住民の連帯感や自治意識を盛り上げることが目的の地域コミュニティ活動に必要な施設整備等が対象となります。

企画振興係

蓼科区の除雪機が  
「宝くじの助成金」で  
整備されました

誤 茶色のびんとして  
コンテナに出す。



## 正 不燃ごみ

割れたびんは危険物となりますので、不燃ごみで出す。その他の色のびんも、割れた物は同様。



割れた茶色のびん

環境保健係

しいなちゃん!  
このごみ  
どっち?



このごみの分別方法は?

※なお、割れ物を不燃ごみ指定袋に入れる際、過剰包装する必要はありませんので、ごみ集積所への排出時に危険がない程度としてください。また、一升瓶、ビール瓶等の生きびんは出来る限り酒店等へ返却してください。

ご応募ありがとうございました!  
社会福祉法人  
ハートフルケアたてしな

# 新施設の名称が決定しました!!

特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)

事業所内保育所

併設カフェ

デイサービスセンター

「すずらん」

「キラキラハウス」

※1 オレンジカフェ「ひといき」

「ほほえみ」

平成28年4月オープン予定の新施設の名称公募に多数で応募いただき、誠にありがとうございました。公募名称選定委員会による厳選な審査の結果、上記に決定しましたので、お礼と共に報告いたします。



※1 オレンジカフェ「ひといき」のオレンジカフェの意味は、厚生労働省の認知症ケアへの施策の総称がオレンジプランといえます。地域の人の拠り所となることはもちろんですが、認知症の人やその家族の方々にも気軽に相談できる場所としてイメージを付けています。

尚、今回募集しました高齢者介護複合施設の名称につきましては、ふさわしいものがなく「該当なし」とさせていただきます。

問い合わせ先

社会福祉法人  
ハートフルケアたてしな

〒384-2305  
長野県北佐久郡立科町芦田 3731

TEL 0267-56-1955

立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載しています。《お問合せ先：総務課財政係》

## 「第38回人権を考える町民大会」が開催されました

12月5日(土)老人福祉センターに於いて、第38回人権を考える町民大会が大勢の皆さんに参加いただき開催されました。

講演会には、奈良県光明寺住職である三浦明利さんをお迎えして「～響きあういのち～」と題して講演をいただきました。住職の傍らシンガーソングライターでもあることから、ギター・ピアノによる演奏を交えながら講演をいただきました。

「いのち・差別」への思いを、透きとおるような声で語られ、参加者も熱心に耳を傾けていました。

大会の最後には、たてしな保育園保護者会長である藤巻直美さんにより、私たち一人ひとりが人権問題を自分自身の課題としてとらえ、お互いの人権意識を育み合うための大会宣言を朗読いただき、満場の拍手の中大会宣言が採択されました。



## 公民館生涯学習講座 「立科すずらん学級」

教育委員会

### 『立科すずらん学級からのお知らせ』

2月の立科すずらん学級は以下の内容で2回の開催を予定しております。  
皆様奮ってご参加ください。

#### 【歌の教室】2月3日(水) 午後1時30分～3時 (参加無料)

今回の歌の教室は、昨年に引き続き上田女子短期大学から平澤節子先生にお越しいただき、ふるさとの歌、懐かしく心温まる歌をピアノ伴奏に合わせみんなで歌います。

#### 【身近な問題を学ぶ教室】2月16日(火) 午後1時30分～3時30分 (参加無料)

今回の身近な問題を学ぶ教室は、信州大学出前講座を活用し「昔話・民話のナゾを解く」というテーマで開催します。昔話・民話には、素朴だけれど奥の深いナゾがいっぱいです。そのいくつかに迫りながら、日本人とは何かを考えてみます。

※講師の都合により内容が変更する場合がありますので、ご了承ください。

いずれも事前申込不要、参加無料です。ご近所、お友だちお誘いあわせの上お気軽にご来場ください。

2月・3月 行事予定  
立科町児童館 こども未来館情報  
皆様のご来館をおまちしています

※都合により内容等が変更となる場合がありますので、ご承知おきください。  
詳しくは毎月発行しております、「なかよし広場だより」(未就学児向け)「こども未来館だより」(小学生向け)をご覧ください。

ながよし広場

- ★対象：就園前のお子さんと保護者 ★時間：午前10時30分～  
★日程及び内容  
2月 2日(火) ちびっこ広場 3月 1日(火) ママのリラックス広場(要予約)  
4日(木) たまご広場 2日(水) たまご広場  
16日(火) 子育て講話 4日(金) ちびっこ広場  
19日(金) ちびっこ広場 10日(木) 親子運動遊び  
25日(木) 親子運動遊び 11日(金) ちびっこ広場

わくわく教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～  
★日程及び内容：2月 1日(月) 鬼のお面を作ろう  
8日(月) お手玉遊びをしよう  
15日(月) おひな様を作ろう  
22日(月) お内裏様の冠を作ろう  
3月 7日(月) 自由に絵を描こう  
14日(月) ブローチを作ろう  
28日(月) 手紙入れを作ろう(午後2時～)

学習・スポーツ教室

- ★対象及び場所と時間：  
小学生(登録児童のみ) 立科小学校 午後3時～5時  
★日程：2月 3日(水)・10日(水)・17日(水)・24日(水)  
3月 2日(水)・9日(水)  
★内容：学習アドバイザーの先生方に、予習・復習等を教えていただくことができます。  
スポーツ教室は、体育館や校庭で開催します。

文化伝承教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～  
【囲碁】★日程：2月 4日(木)・18日(木)、  
3月 3日(木)・17日(木)(午後2時～)  
【将棋】★日程：2月25日(木)、3月10日(木)・24日(木)

カット&タイ教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～  
★日程：2月12日(金)

ビーズ教室(要予約)

- ★対象及び時間：小学生 午前10時～  
★日程及び内容：2月13日(土)  
パラソルのストラップを作ろう

茶道教室(要予約)

- ★対象及び時間：小学生 午前10時～  
★日程及び内容：2月20日(土)  
茶道の礼儀作法を学びましょう。

工口教室

- ★対象及び時間：小学生 午後1時30分～  
★日程及び内容：3月18日(金)・22日(火)  
未定

アートチャレンジ教室

- ★対象及び時間：小学生 午前10時～  
★日程及び内容：3月23日(水) 木工制作

レクリエーション教室

- ★対象及び時間：小学生 午後1時30分～  
★日程及び内容：3月30日(水)  
体を動かして遊びましょう。

なかよし広場



ちびっこ広場(記念制作)

放課後子ども教室

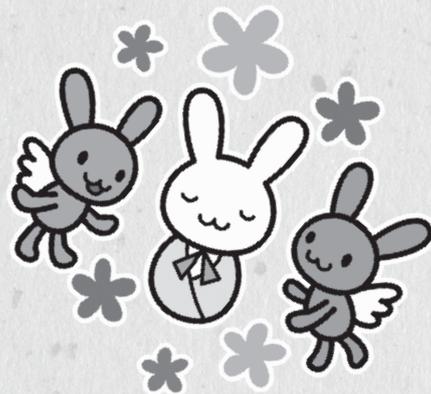


わくわく教室

児童館  
事業の  
様子

立科に育っ子ども達を紹介します

# 大きく育て 子ども王国



平成27年1月生まれ～2月生まれ（10、11ヶ月児健診時に撮影）



小林 結生ちゃん(女) 野方

目に入れても痛くない程の可愛い末娘♡我が家のアイドルです。沢山の人がいいご縁で結ばれる女の子になりますように！



堀 時成ちゃん(男) 日向

何でも恐れずにチャレンジする時成。自分で出来ることがどんどん増えて楽しいね！元気にたくましく育ってね！



土屋 優花ちゃん(女) 町

いつもニコニコ笑顔を見せてくれる優花ちゃん。とても癒されています。これからも元気にすくすく育ってね。

## 第42回 芸能グループ発表会

教育委員会

町内で合唱、民謡、舞踊、楽器演奏などの活動をされているグループの皆さんが、日頃の活動成果を披露いたします。この機会に多くの皆さまご覧ください。

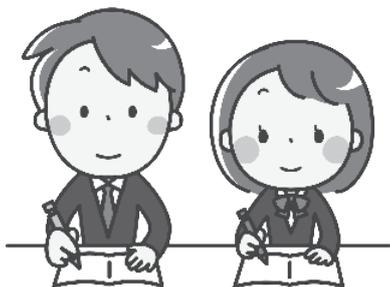
- 開催日時 3月6日(日)  
午後0時15分から4時まで
- 開催場所 老人福祉センター 集会室



## 「総合的な学習の時間発表展」開催

教育委員会

立科小学校・中学校の児童生徒の皆さんが、生活科や総合的な学習の時間等の中で、1年間取り組んだ学習成果の発表展示会を下記のとおり開催します。地域の皆さんに、児童生徒の皆さんの日頃の活動を知っていただく良い機会になると思いますので、大勢の方々のご来場をお待ちしております。



- 展示期間 2月26日(金)～2月28日(日) 午前10時～午後5時  
※26日(金)のみ午後1時～5時
- 会場 ふるさと交流館「芦田宿」

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分  
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時  
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/  
午前 11時40分～午後 1時30分  
電話 56-0303 (直通)  
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の  
教頭先生へご連絡をお願いします。

## 立科町児童館の

がんば

## 頑張りど課題と……

れんけい

～児童館との望ましい連携のために～

立科町教育相談員 岩上起美男

児童館は、児童福祉法第40条（児童厚生施設は、児童遊園、児童館等児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする施設とする。）に基づいて設置された児童厚生施設です。

したがって、児童館には、放課後や休日、安全で、安心して過ごせる児童の「居場所」という役割と共に、児童が、遊びを通して、自主性や社会性、責任感を身に付ける厚生施設であること、すなわち、児童の人格の発達を促す場であることが求められています。

そのため、児童館は、子どもの健全な成長を支援する地域の拠点施設として、子育て中の母親支援、及び、家庭や学校、保育園、教育委員会、専門機関、諸団体と連携した、不登校やいじめの対応、虐待の早期発見などの児童支援活動を担っています。

立科町児童館（こども未来館）は、このような目的と活動内容を、「ご利用のご案内」に次のように位置づけ、積極的な利用を呼びかけています。

◎0歳～就園前の乳幼児と親が、楽しく遊び、語らい、お互いに学び合うための場

◎子どもたちが、自由な遊びや子ども同士の間で成長していく場

であり、親同士も、交流を広め、大勢の親子と接する中で、子育ての様々な悩みや疑問に対するそれぞれの答えを見つかる場

◎たくさんのお出合いのある、自由で楽しい遊びの場・コミュニティの場

立科町児童館の活動につきましては、これまでも何度か本シリーズで紹介してきましたが、「人は、ともすると身近なものを身近であるが故に軽んじ、その価値に無頓着である……」（平成26年8月号）と申し上げました通り、他市町村の児童館活動の実態を耳にするにつけ、非常に頑張っていると思われれます。

なぜなら、年間141回計画されている「放課後子ども教室」を通して、前述のような、児童館の役割を誠実に果たしており、幾多の課題を抱えながらも、恵まれた施設と自然環境の下、和やかな雰囲気、集団としての秩序がしっかりと保たれているからです。

さらに、児童が、児童館で発散すべき何かを合理的に発散しているのではないかと、と感ずるからです。

さらにまた、子育て中の若い親御さんが実際に体験したり、学び合ったりする研修の場としての活動も充実しているからです。本年度も、「ちびっこ広場」（年間24回）や「親子運動遊び」（同12回）、

「子育て講話」（同6回）、親同士が子育てについて語り合う「たまご広場」（同12回）、「ママのリラックス広場」（同4回）、「人形劇」（同2回）が行われ、多くの親御さんが参加し、交流を深めています。

老生も、教育相談の立場から、昨年9月の「子育て講話」で、「青年前期にある中学生の幅広さと乳幼児期」と題して講話をさせていただきました。その折、参加された12人の若いお母さんが、親としてのご自分を省みながら、講師の拙い話に真剣に耳を傾け、熱心に質問される姿に頼もしさを覚えました。

このような光景は、助産師の方や保育園の園長先生の「子育て講話」はもちろんのこと、「たまご広場」などでも、そして、日常的な個々の交流でもごく普通に見られます。

その半面において、先に、「幾多の課題を抱えながらも」と申し上げましたが、立科町児童館の厚生員の方が苦慮されている実態や問題点、課題も決して少なくありません。

その多くは、他市町村の児童館にも共通する問題であり、児童館という児童厚生施設全体の課題と思います。

それは、学校と家庭の中間にある放課後という時間帯は、解放感や心身の疲労などから、子どもの「心のたが」がゆるみ、子どもが、目に見えない何かに突き動かされるように高ぶり、抑圧された不安や不満、苛々を奔放に表出する傾向がある、ということ です。

したがって、個人差はありますが、放課後の児童館は、児童が学校や家庭とは異なる一面を見せる場であり、その子の「成長上の課題」が一日の中で最も浮き彫りになる時間帯と申し上げても過言ではないと思います。

このような、児童館における児童の傾向性に対して、立科町児童館が、日々、特に苦慮している実態及び課題は、次の三点かと存じます。

一、取り返しのつかない事故が起こらないように、来館児童に事前に注意を呼びかけているが、活動区域が広く、どうしても全来館児童のすべての行動に目が届かない面がある。そこで、大人から守ってもらう安全に慣れ、自ら危険を察知し、未然に回避したり、防いだりする「安全感」が身に付いていない児童に、家庭及び学校と連携して、いかに自分の安全は自分で守る「安全感」を育むか、が大きな課題と受け止めている。

二、テレビやゲームの影響と思われるが、

玩具の包丁や果物ナイフを本来のままごと遊びに使わず、小指を刃の側(逆手?)にして握り、何人かで激しく斬り刺し合う姿が見られた。遊びを逸脱した危険と殺伐とした雰囲気を感じ、「それは止めようよ。危険だし、見ていてとても怖い感じがする。」と注意した。しかし、何度も繰り返すので、今は玩具の刃物は引き上げてある。このような、「心のたが」がゆるみ、何度注意しても同じことを繰り返す児童に、言葉で納得させることは非常に難しく、厚生員としての力不足を痛感しながら、その指導及び支援に苦慮している。

三、玩具のナイフならぬ、「言葉のナイフ」で人の心を傷つけたり、対人関係において絶対に口にしてはならない、甚だしく礼を失する言葉をあっけらかんと発したり、また、つい感心してしまっただけに勝手に身勝手な言い逃れをしたりするケースが確実に増えている。指導しても、「どうしていけないの? 本当のことなのに、なんで言っちゃあいけないの? 僕(私)は、言われたって、全然平気なのに、どうしていけないの?」と言い張る。このような、対人関係の基本的なマナーが身に付いていない児童に、言葉は時には鋭利な

ナイフになることを説諭によって理解させることの大変さを痛切に感じている。

立科町児童館が、より充実した児童館活動を推進し、よりいっそう子どもの健全な成長を促す場であるためには、今子育て及び教育の大切なパートナーである保護者(家庭)と厚生員(児童館)の信頼に基づいた連携の絆をさらに太く、強くすることが求められていると思えます。

そのためには、冒頭のような児童館の目的や活動内容、課題などに関する親御さんのご理解が不可欠かと存じます。

と申しますのは、児童館に対して、多くの方が、「放課後、子どもを短時間預けておく託児的な施設」「子どもが自由に遊べる場」「便利で、安全な待ち合わせ場所」といったイメージを抱いており、存外、児童館の役割をご存知ないからです。もちろん、このイメージのような役割も果たしていますが、児童館の活動の主たるは、児童の人格の発達を促すことにあります。

親御さんには、児童館の役割を十分理解されると同時に、ぜひとも、児童館で起こっていることに注目していただきたい

いと存じます。

放課後の児童館は、児童が学校や家庭とは異なる一面を見せる場であり、家庭や学校ではほとんど玩具のナイフや「言葉のナイフ」を振り回さない子が、児童館では振り回すことがあるからです。

その子の「成長上の課題」が一日の中で最も浮き彫りになる時間帯に起こっていることに関心を抱き、家庭と児童館が細やかに連絡を取り合い、児童館における児童の行為の本源的な意味を考え合うことが大切です。そして、親身に支援し、教えるべきことは子どもが納得できるまで何度でも教えることが肝要かと存じます。

乳幼児期に欠落した「成長上の課題」は、思春期になるまで子どもの心に潜在し、思春期以後に突発的な問題行動として表出されることがあるそうです。(「0歳児の保育」平井信義編著)

立科町児童館の厚生員の方が日々苦慮されている、玩具のナイフの事例が示唆する問題と「言葉のナイフ」の問題は、「第二の乳幼児期」とも言われる思春期に、親や教師の目の届かないネット社会の「影」の部分と複雑に絡み合い、いじめの問題として一気に噴き出す虞がありますので、くれぐれも看過されないうことです……。

## 新着図書



### 「永い言い訳」

西川 美和 (著) 文藝春秋 (出版)

長年連れ添った妻・夏子を突然のバス事故で失った、人気作家の津村啓は、同じ事故で母親を失った一家と出会い、初めて夏子と向き合い始める。突然家族を失った者たちは、どのように人生を取り戻すのか。

### 「あっ！命の授業」

ゴルゴ松本 (著) 廣済堂出版 (出版)

数年前からボランティアで少年院を回り、少年たちに独自の漢字を使った授業をしていた著者。「命の授業」の書籍化。感動のメッセージや楽しく生きるためのヒントが満載。

### 「花の旅へさそう地図」 旅に出たくなる

帝国書院 (出版)

日本全国の「花のスポット」を多数掲載した地図。四季折々の花の見どころを県ごとにまとめて紹介する。

### 「はっきょいどーん」

やまもと ななこ (作) 講談社 (出版)

はっきょい、どーん。と、ぶつかりあう身体と身体。土俵上の力士たちの迫力ある取組を臨場感たっぷりに描いた相撲絵本。見返しにイラスト「決まり手八十二手」付き。

立科町公民館 (教育委員会 社会教育人権政策係) 有線 4000

## 蔵書点検による 臨時休室のお知らせ

3月1日(火)～3月3日(木)

ご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いいたします

## お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

## 乳幼児のためのおはなし会

日時 2月24日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 0歳児～

大型絵本・パネルシアターなど

親子でお楽しみください!

## 図書館利用案内

### 開室時間

●月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時  
(土曜日は午後5時)

●日曜日・祭日 午後1時～午後5時

\*お一人 5冊まで 2週間借りられます

## 立科町学校合同コンサート

教育委員会



●開催日時 2月21日(日) 午後1時～

●開催場所 上田市丸子文化会館 (セレスホール)

今年も立科町内の小・中学校と蓼科高等学校が連携した元気あふれる演奏会を開催します。

皆様お誘い合わせの上会場へお越しください。

●主 催 立科町教育委員会

お問合せ先 教育委員会子育て教育係 電話 56-2311 (有) 2311

## 町議会3月定例会のお知らせ

議会事務局

3月定例会は、3月2日(水)～15日(火)までの予定です。詳しい日程は、町のホームページ、有線放送、ケーブルテレビ等でご確認ください。

議会本会議の傍聴を希望される方は、当日開会の30分前から受付しますので、お出かけください。



# 新規採用職員紹介

## 町民課

平成27年12月1日付

住民福祉係

深澤 信太郎

平成28年1月1日付

## 総務課

庶務係

松田 裕己

## 農林課

農林係

小池 章太

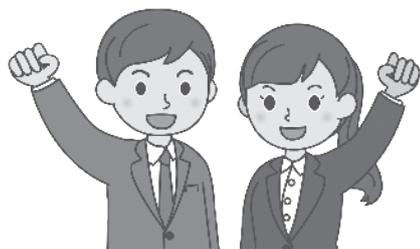
## 教育委員会

子育て教育係

大澤 愛望

立科中学校

飯島 久美子



# お知らせ

TATESHINA INFORMATION

INFORMATION

## 自動車の登録・検査手続きはお早めに

毎年、3月下旬は自動車の検査・登録申請が多く、窓口が大変混み合います。車検の手続きは、1ヶ月前から受検できますので、なるべく2月中旬に、廃車・名義変更等の手続きは、3月中旬までに申請されるようお願いいたします。

### お問合せ先

北陸信越運輸局長野運輸支局

電話（登録）

050-5540-2042

電話（検査）

026-243-5525

INFORMATION

## 放送大学 平成28年度

### 第1学期（4月入学）の学生募集

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業し

たい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

### 出願期間

第1回 2月29日まで。

第2回 3月20日まで。

ホームページでも受け付けています。

### お問合せ先

放送大学長野学習センター

電話 0266-58-2332

URL <http://www.ouj.ac.jp>

INFORMATION

## 平成28年度長野県シニア

### 大学 佐久学部学生募集

### 入学資格

概ね60歳以上の県内在住者で学習意欲が旺盛であり、積極的に社会参加を目指す方（なお、過去（平成25年度以前）に長野県シニア（老人）大学を卒業された方も入学できます。）

募集人員 佐久学部 140人

学習期間 2年間

学習時間 68時間／年

（年間17日×4時間／日）

### 学習内容

地域活動を行うための幅広い分野の学習・実践を行います。

- (1) 教養講座（知識や教養を身につける講座）
- (2) 実技講座（趣味や健康づくりの講座）
- (3) 実践講座（社会参加活動を実践する講座）

授業料 年額 10,000円（予定）

他に、教材費や自治会費等の費用が必要です。

募集期間 2月1日（月曜日）～2月29日（月曜日）まで

募集案内・入学願書は長野県佐久保健福祉事務所福祉課（佐久合同庁舎）・立科町役場町民課住民福祉係にあります。

申込先 佐久保健福祉事務所福祉課、または立科町役場町民課住民福祉係

入学決定 3月下旬に佐久学部から通知します。

### お問合せ先

長野県シニア大学佐久学部

〒385-8533 佐久市跡部65-1

佐久保健福祉事務所福祉課内

電話 0267-63-3141

FAX 0267-63-3110



## 白樺高原総合観光センター



冬山はトップシーズンとなりました。  
スキー場イベント盛り沢山。皆様のご来場お待ちしております。

### イベント情報

**白樺高原キャンドルナイト** 2月13日(土)

■ 蓼科園地 (野外音楽堂周辺)  
高原の静かな夜にすてきな思い出を

**バレンタインデーサービス** 2月14日(日)

■ 両スキー場  
リフト1日券20%OFF・粗品プレゼント

**お楽しみダーツ大会** 2月21日(日)

■ しらかば2in1スキー場  
リフト1日券購入者先着300名様に地元特産品などがダーツで当たる

### お得情報

リフト券の割引については、他の割引券との併用はできません。団体は対象外となります。

#### 町民優待サービス

区分	平日	土・日・祝日	備考
中学生以下	無料	800円	通常2,570円
高校生(要・学生証) (町外でも蓼科高校 在校生ならOK)	1,200円	1,200円	通常3,900円
大人 (要・住所証明)	2,500円	2,500円	通常3,900円

#### ともだち優待

町内在住の高校生または蓼科高校生が、町外の友達を連れて来場した場合、友達のリフト1日券も町民優待価格で提供。(受付窓口は白樺高原総合観光センター1F事務所)

#### バースデー割引

誕生日に来場いただくと  
リフト1日券 大人・小人問わず1,000円  
月が違ってても日にちが誕生日と同じなら  
リフト1日券 大人2,000円  
小人1,000円  
※誕生日がわかるものをご提示ください。

#### メンズデー

毎月第1、第3木曜日 男性 リフト1日券1,000円

#### レディースデー

毎週水曜日 女性 リフト1日券1,000円

#### スキーこどもの日

毎月第3日曜日 小学生以下 リフト1日券無料

### 「ゆるキャラ集合」キッズ祭

期 日 2月7日(日) 午前10時から午後2時まで  
場 所 白樺高原国際スキー場  
主な内容 かわいい「ゆるキャラ」との撮影会  
楽しいゲーム大会(賞品あり)  
(雪玉入れなど)  
出演予定 しいなちゃん(立科町マスコットキャラクター)  
みよたん(御代田町)、こもろん(小諸市)  
アルクマ(長野県観光PRキャラクター) 他  
\*キッズファンタジーワールドでは、キッズウェイを利用してそり遊び(有料)等が楽しめますのでご利用ください。

### 第19回 KID'Sスキー大会

期 日 3月6日(日)  
場 所 白樺高原国際スキー場  
競技種目 ソフトポールを使ったタイムレース  
当日は、ぞうさん、とらさんなどぬいぐるみの応援があります!  
参加資格 小学生未満(未就学)のちびっこスキー愛好者 必ず保護者同伴のこと  
参加定員 50名様まで(先着順にて当日受付定員になり次第締め切ります。)  
参加料 無料  
表彰 3位まで もれなくお楽しみ参加賞

### ふれあいふるまいサービス

期 日 3月20日(日) 正午より  
場 所 白樺高原国際スキー場  
内 容 あたたかいすいとんのサービス



お問合せ先 (一社) 蓼科白樺高原観光協会 電話 55-6654

## たてしな保育園の 子どもたち

### 発表会を行いました

いつも見ているお話の世界に入り、子どもたちは大好きな役になりきって、言葉のやり取りや踊りをみんなで楽しむことができました。



**ひよこ組**…17人のうさぎさんが『うさぎのはらのクリスマス☆』をぴよんぴよんかわいらしく踊ってくれました。



**あひる組**…絵本『もりのおふろ』の劇遊びをしました。大勢のお客さんの前でちょっぴり緊張したけれど、最後はみんなでゆっくりおふろに入れました。「あ～ごくらくごくらいいきもち♪」



**りす組**…『ねずみの嫁入り』の劇をやりました。みんな役になりきって可愛く表現できました。



**うさぎ組**…『おむすびころりん』の劇をやりました。ドキドキしたけれどみんなで元気にできました。



**ぱんだ組**…『ともだちほしいな おおかみくん』『げんき、げんきもーりもり!』みんなの元気な歌声やセリフが遊戯室いっぱいに響きました。



**こあら組**…『うらしまたろう』緊張したけれど、セリフを言ったり、ダンスを踊ったり、みんなで楽しい劇あそびができました!



**きりん組、ぞう組**…『スーパーモンキーゴクウ』と『おしゃべりなたまごやき』をそれぞれ演じました。友だちと協力して楽しみ、また、大勢の家族に観てもらおう喜びを感じました。



**平成28年 立科町新春賀詞交歓会**

1月6日(水)立科町老人福祉センターにおいて、新春賀詞交歓会が開催されました。

各種団体の代表者等あいさつに続き、昨年活躍された方々を紹介する「時の人」では、学校の体験学習などで国内外の生徒等を受入れて、10周年を迎える「まちづくり協議会ユーユーたてしな」のほっとステイ事業を代表して、プロジェクト代表の吉澤隆一さんと事務局長の清水孝さん、また9月に北海道で開催された空手の世界大会に出場し、団体「形」部門で第3位になった西塩沢の鈴木陽向くん(小3)を紹介しました。鈴木くんには、気合いのこもった「形」を披露していただきました。

**時の人**

空手の「形」を披露する鈴木陽向くん

**時の人**

ほっとステイ事業を語る吉澤隆一さん(右)と清水孝さん

**第61回 愛川町一周駅伝競走大会**

1月10日(日)に、毎年恒例となっています、愛川町一周駅伝競走大会が友好都市である神奈川県愛川町にて開催され、立科町チームが出場しました。(7区間・全長26,840m)

天候に恵まれ冬の快晴の下、快走した立科町チーム団は、1時間33分01秒という好タイムでゴールし、2部優勝、総合順位でも第3位に入る素晴らしい成績を残しました。

また、第1区(2,820m)では、立科中学校(2年生)片桐陽和くんが、総合での区間賞を授賞しました。

※1部 愛川町区対抗の部

2部 事業所等一般参加の部

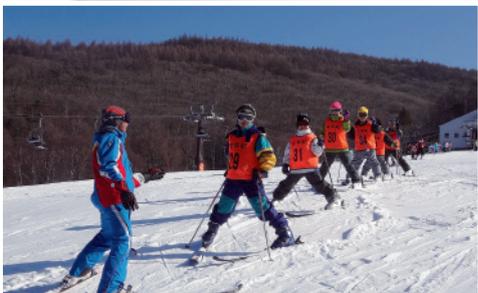


## 青 少年スキー教室

1月4日(月)・5日(火)・6日(水)の三日間、白樺高原国際スキー場において、町内の小学3年生～中学3年生を対象に青少年スキー教室を開催しました。

35名の参加生徒の皆さんは、快晴のスキー場で元気いっぱいスキーを楽しみました。

白樺高原スキースクールのインストラクターの皆さんに丁寧に指導していただき、スキーの技術が上達したと思います。



## わら細工・お手玉づくりを楽しむ会が開催されました！

12月12日(土)に、師走の恒例行事「わら細工・お手玉づくりを楽しむ会」が今年も開催されました。老人クラブ連合会のご協力をいただき、お正月に向けてお飾りのしめ縄づくりやお手玉づくりを教えていただきました。

19名の参加者があり、伝統文化の継承とともに、世代を超えた交流の場として会場は大変賑やかでした。



## アカマツの巨木「天狗松」の雄姿をいつまでも

推定樹齢300年程度の町の天然記念物であるアカマツの巨木「天狗松」を後世に引き継いでいきたいという思いから、平成25年度より蓼科ロータリークラブの皆さんによる社会貢献事業として、今までに、天狗松の枯枝除去、樹勢回復のために根の活性化に取り組まれてきました。昨年12月5日には、立科町ボーイスカウトの皆さんと一緒に、天狗松への日照を確保するために、伐採された雑木の片付けをしました。地域の力により地域の文化財が保存されていく取組みに感謝します。



# 2月町民カレンダー

行事予定		保 健
3	水	赤ちゃん相談室 H27.11月生
5	金	保育園児作品展（～7日）
6	土	第50回囲碁将棋大会
7	日	ゆるキャラ集合キッズ祭 （白樺高原国際スキー場）
12	金	たてしな保育園公開保育（誕生会）
14	日	第31回立科町綱引き大会
16	火	所得税確定申告・住民税申告期間 （～3月15日）
21	日	三校合同コンサート お楽しみグッズ大会 （しらかば2in1スキー場）
24	水	パパママ教室（予約制）： 歯の健康について（歯科衛生士）
26	金	総合的な学習の時間発表展（～28日）

## 2月の納税

- 介護保険料：普通徴収（第11期）
- 後期高齢者医療保険料（第8期）

## 各種相談日

### ● 結婚相談会

2月8日(月)  
午後1時30分～3時30分  
場所：老人福祉センター 機能訓練室  
☎ 社会福祉協議会 電話56-1825

### ● 無料法律相談

2月19日(金)  
午前1時30分～4時30分  
場所：老人福祉センター  
相談員：土屋文男弁護士、浦野喜芳  
☎ 社会福祉協議会 電話56-1825

## 連絡先

立科町役場 電話 56-2311 有線 2311  
FAX 56-2310

	電話	有線
白樺高原総合観光センター	55-6201	
中央公民館（事務室）	56-2311	4000
こども未来館（児童館）	56-0248	8888
老人福祉センター	56-1825	4091
立科温泉 権現の湯	56-0606	4126

## 町のデータ12月 12月1日～12月31日の状況

人口 1月1日現在（12月31日届出まで）（ ）内は前月比

人口	7,499 (-23)	出生	3
男	3,710 (-14)	死亡	10
女	3,789 (-9)	転入	13
世帯数	2,822 (-9)	転出	29

## 気象

		今年	最近10年間の平均
気温	平均	2.6℃	1.0℃
	最高極日	17.2℃/15日	13.7℃/10年
	最低極日	-9.9℃/30日	-10.7℃/10年
降水量		22.5mm	36.9mm
降水量(1～12月)		1047.5mm	1066.0mm
日照時間		143.9時間	158.4時間

## 救急

	出動件数		年間累計			発生件数		年間累計	
	12月	累計	12月	累計		12月	累計	12月	累計
交通事故	6	33	建物火災	0	1				
その他	36	431	その他	0	3				
合計	42	464	合計	0	4				

## 休日緊急当番医

● 午前9時～午後5時  
（歯科 午前9時～正午）

7	日	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
		高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
		鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
		おおつか歯科医院	小諸市	0267-24-6480
11	木	小諸厚生総合病院	小諸市	0267-22-1070
		てらお歯科医院	軽井沢町	0267-42-9123
14	日	岩下医院	立科町	0267-56-3908
		甘利医院	小諸市	0267-22-0729
		小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
		ゆみ歯科医院	小諸市	0267-26-2580
21	日	高橋医院	佐久市望月	0267-53-2366
		みまき温泉診療所	東御市北御牧	0268-61-6002
		矢島医院	小諸市	0267-22-8148
		東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
		依田塩名田歯科	佐久市浅科	0267-58-2135
28	日	岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
		中島医院	東御市北御牧	0268-67-2777
		武重医院	小諸市	0267-22-0171
		うすだ医院	小諸市	0267-22-0483
		御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
		林歯科医院	小諸市	0267-22-0152

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 **ナビダイヤル 0570-08-8199**

